

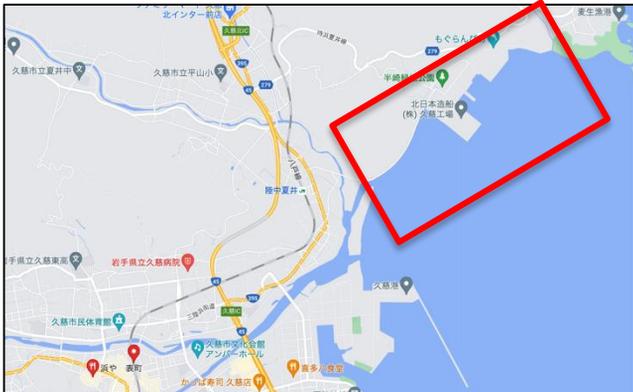
春の海ごみゼロウィーク2022 in 岩手 キックオフイベント

久慈市長根浜清掃

清掃エリアと漂着ごみ分類 報告書

□ 清掃エリア（調査エリア）

岩手県久慈市、夏井川、久慈川、長内川の河口部のほど近い浜が今回の清掃エリア。久慈港からも近く、周辺には小規模ながら漁港もある。



□ 清掃エリアと、漂着ごみ分布状況

今回の清掃は、しばらく河川の水位が低水位で安定していたためか、自然物も含め漂着ごみはそれほど堆積していない印象を受けた。そのような中で、清掃エリアの波打ち際を中心に歩いてみると、ペットボトルなどプラスチック容器が目立っていた。

時折地域の方が清掃活動をされているようで、波打ち際よりも内陸よりもそれほどゴミが存在している感じにも見受けられなかった。しかしながら、大型の流木等はしばらく浜に打ち上げられたままになっている印象を受けた。

清掃は参加者が3つの班に分かれ、1班は長根浜の砂浜周辺を、2班は長根浜から続く大きな石の海岸線を、3班は久慈港に近い長い砂浜を清掃した。



1班清掃エリア
砂と小石の浜



2班清掃エリア
ゴロタ石の海岸線

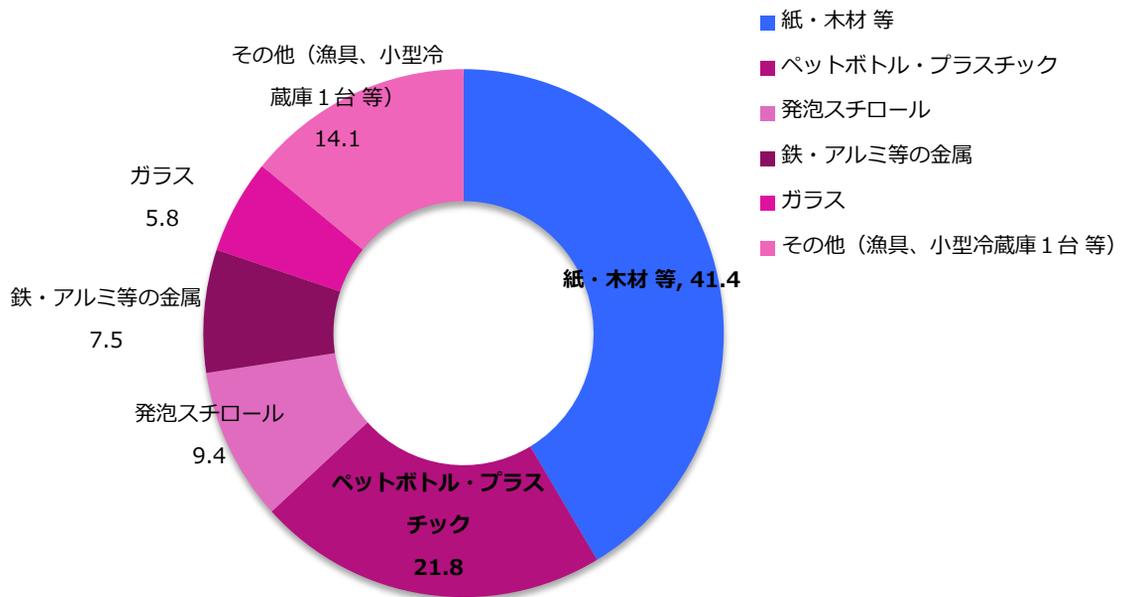


3班清掃エリア
砂浜が長く続くエリア

□ 収集したごみの構成【重量ベース】

重量ベースでは、今回収集したゴミのおよそ41.4%が紙・木材などの可燃物、58.6%が不燃物となった。

不燃物のうち重量ベースで最も構成比が高かったのは〔ペットボトル・プラスチック〕で21.8%、漁具や小型冷蔵庫などの〔その他〕が14.1%、〔発泡スチロール〕9.4%と続いた。

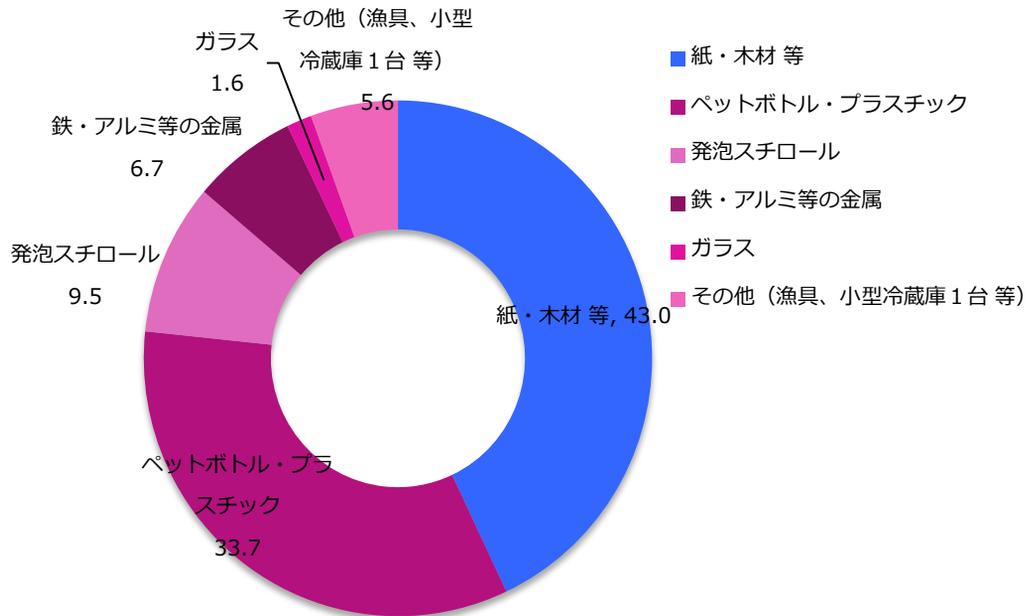


		重量(kg)	構成比(%)
全体		127.7	100.0
可燃物	紙・木材等	52.9	41.4
不燃物	ペットボトル・プラスチック	27.8	21.8
	発泡スチロール	12.0	9.4
	鉄・アルミ等の金属	9.6	7.5
	ガラス	7.4	5.8
	その他（漁具、小型冷蔵庫1台等）	18	14.1

□ 収集したごみの構成【体積ベース】

体積ベースでは、可燃物が43.0%、不燃物は57.0%となった。

不燃物のうち、体積ベースで最も構成比が高かったのは〔ペットボトル・プラスチック〕で33.7%、次いで〔発泡スチロール〕9.5%、〔鉄・アルミ等の金属〕6.7%となった。



		体積(L)	構成比(%)
全体		1440	100.0
可燃物	紙・木材等	619	43.0
不燃物	ペットボトル・プラスチック	485	33.7
	発泡スチロール	137	9.5
	鉄・アルミ等の金属	96	6.7
	ガラス	23	1.6
	その他(漁具、小型冷蔵庫1台等)	80	5.6

海岸漂着物調査

□ 記録写真



1班清掃エリア（活動前）



1班清掃エリア（活動前）



1班清掃エリア（活動前）



2班清掃エリア（活動前）



2班清掃エリア（冷蔵庫の一部）



2班清掃エリア（漁具）



3班清掃エリア（活動前）



3班清掃エリア（漁具）



3班清掃エリア（活動前）

□ 記録写真



収集したゴミの分別



収集したゴミの分別



小型冷蔵庫や漁具



収集したゴミ（一部）



収集したゴミ（一部）